

第6分冊

九十九王子と熊野古道



熊野九十九王子は、京都から熊野三山に至るまでの途次、難行苦行の信仰の道をつなぐために設けられた神社です。熊野権現の御子神を祀る分社であり、水垢離、潮垢離等の禊ぎにより身を清め、心新たに熊野の地を巡拝し、また和歌や里神楽等の法楽を行い旅の安全を祈願する場でした。

九十九王子は実数でなく数の多いこと、百は熊野三山を指すとも考えられます。王子社の中でも海南市の藤代王子社、印南町の切部（切目）王子社、上富田町の稲葉根王子社、田辺市中辺路町の滝尻王子社、田辺市本宮町の発心門王子社は、五駄王子社として特に格式が高いといわれています。

上皇・法皇の御幸とともに栄え、衰退していましたが、足利将軍家、紀州徳川家により復元や遺跡保存が行われました。

旅のお問い合わせは

■田辺市観光振興課・田辺観光協会	TEL.0739-26-9929
■(一社)田辺市熊野・ツーリズムビューロー	TEL.0739-26-9025
■上富田町観光振興課	TEL.0739-47-0550
■上富田町観光協会	TEL.0739-33-9610
■白浜町観光課	TEL.0739-43-6588
■(一社)南紀白浜観光協会	TEL.0739-43-3201
■日置川観光協会	TEL.0739-34-5707
■すさみ町産業振興課	TEL.0739-55-4805
■(一社)すさみ町観光協会	TEL.0739-34-3200
■串本町産業課	TEL.0735-62-0557
■(一社)南紀串本観光協会	TEL.0735-62-3171
■(一社)南紀串本観光協会(古座)	TEL.0735-72-0645
■那智勝浦町観光企画課	TEL.0735-52-2131
■那智勝浦町観光案内所	TEL.0735-52-5311
■(公社)和歌山県観光連盟	TEL.073-422-4631
■和歌山県観光振興課	TEL.073-441-2424

R8年4月改訂

地球環境保護のために、
植物油インクを使用しています。



紀州路を歩く・紀州路を楽しむ

和歌山県街道マップ 熊野古道

大辺路

紀伊田辺

↓

紀伊富田

↓

富田坂

↓

仏坂

↓

長井坂

↓

見老津

↓

田子

↓

串本

↓

古座

↓

紀伊浦神

↓

那智



原点が熊野詣でにあるといわれる「四国遍路(辺路)」について「今昔物語」には「海辺ノ廻也」とあるところから、大辺路は海辺を巡る行者の道として古くからひらけていたと考えられます。神武東征神話、万葉故地、王子跡がそれをうかがわせています。

現在の大辺路は、平坦地はほとんど国道や旧道に吸収され、古道は峠越えに残存していて、連続したコースはとり難しくなっています。しかし、自然林に囲まれた尾根道、石畳道が続き太平洋を望む雄大な景観は、近世の文人墨客が愛で、数々の紀行文を残した風光明媚な地であり、紀伊路、中辺路とは趣の異なる魅力があります。

草堂寺(串本の無量寺とともに長沢芦雪や円山応挙の画を所蔵する寺として有名)から始まり、風光明媚な景観に惹かれる富田坂、いにしへの石畳道を踏みしめての仏坂、王子神社から大辺路第一の美景ともいえる枯木灘を眺め、段築工法を用いた歴史的遺産のある長井坂、無量寺を経て鬨野川から入り、熊野灘沿いに古座をめざす鬨野川コース、浦神から数々の峠を越え、石仏、地蔵を見ながら那智へと進むコース、いずれも熊野の眩いばかりの大海原の景観を満喫し、歴史的な文化遺産に触れる道で、大地の成り立ちによる海岸段丘が続きます。



ルートその1【P6へ】

紀伊田辺駅～紀伊富田駅

大辺路と中辺路の分岐点からほど近い鬨神社は、田辺市の街中にありながら、一步入ると凜とした空気に包まれます。ここからの大辺路はしばらく市街地を歩きます。大湯神社、樺原神社を過ぎると、富田川を渡ります。潜水橋である山王橋は欄干がなく、幅が狭いため少し怖いですが、美しい水面と全方向の開放感が魅力です。保呂の虫喰岩を横目にしばらく富田川沿いを下流に進み、日神社を過ぎ、富田川から逸れると草堂寺はもうすぐです。



鬨神社



山王橋

ルートその2【P8へ】

紀伊富田駅～安居の渡し場

田辺市北新町を起点に平野部を南下してきた大辺路は、白浜町富田の草堂寺付近から最初の難所である安居辻松峠への「富田坂」にさしかかります。林道を登りつめ、背後に白浜方面の眺望を眺めながら進むと、富田坂茶屋跡に到着。ここから程なくで、「安居辻松峠」に至ります。安居辻松峠から林道に合流し一気に下った後、紀伊半島屈指の清流日置川のほとりにある安居の渡し場でゴールとなります。

南紀の青い海や清流に触れていただける自然美に富んだコースです。



草堂寺の桜



安居辻松峠の地蔵

ルートその3【P10へ】

安居バス停～周参見駅

大辺路をゆく旅人は、安居の渡しで日置川を渡り南下したといわれています。

渡し場からは仏坂の登りを一気に登りつめ、林道交差点から下ったあとは太閤川に沿って進みます。



安居の渡し



周参見王子神社

ルートその4【P12へ】

周参見駅～見老津駅

大辺路で屈指の景観と往時の付まいを残す長井坂は国道42号沿いの西浜バス停から山中に分け入り、王子神社等が鎮座する和深川の里へ至ります。この和深川の里を過ぎると、幕末の国学者・熊代繁里が「此坂もみちいとはしく一里あまりがほど人家なし」と記しているとおり、現在でも人跡まれな「長井坂」へとさしかかります。登り口、下り口とも非常に急な勾配の坂ですが、峠道は枯木灘の眺めもよく、平坦な区間が長く続きます。ウバメガシ等海岸性常緑樹が覆う山の斜面の南側には広大な太平洋が開け、道沿いにはそのままの自然林が残されるここ長井坂では、心地よいハイキングが楽しみいただけることでしょう。



長井坂の版築



タオの峠

和歌山県街道マップのご利用にあたって

- この街道マップは、「高野参詣道」「熊野古道」に代表される和歌山県の街道を多くの方に歩いて触れていただくことを目的に製作したものであり、学術的な調査や研究に基づいて、古道ルートを規定・限定する意味で作られたものではありません。予めご承知のうえご活用ください。
- 「高野参詣道」「熊野古道」等の和歌山県の街道に関する情報・解説などは、和歌山県観光ホームページ(<https://www.wakayama-kanko.or.jp/>)の「世界遺産 高野山」、「世界遺産 熊野・熊野古道」でご覧いただけます。

登山届について

- 万が一に備え、必要に応じて登山届を提出しましょう。詳細は和歌山県警察 HP をご確認ください。
- ・問い合わせ先：和歌山県警察本部地域指導課【TEL】073-423-0110



古道散策の際には、以下のルール・マナーを守って歩きましょう。

- ゴミ(弁当からや空き缶・ペットボトル等)は、必ず持ち帰りましょう。
- 古道沿いの植物を傷つけたり、自然の草花を持ち帰ったりすることはやめましょう。
- 歩行が原則です。やむをえないとき以外は走らないようにしましょう。
- 歩きタバコやポイ捨ては絶対にやめ、喫煙マナーを守りましょう。
- お互いに気持ちよく挨拶を交わしましょう。
- トレッキングボールを使用する場合は先端の石突きにゴムキャップを使用するなど、道を傷つけないようにしましょう。
- 山中人気のない所や、携帯電話の通じないエリアもありますので、事前に計画をたて、無理のない行程で歩きましょう。また、山中は日の入り時間よりも1時間以上早く暗くなるエリアがありますので、十分ご注意ください。



熊野古道マップ

大辺路(紀伊田辺駅～那智駅)

至和歌山

紀伊田辺駅～紀伊富田駅
▶ P6,P7

富田坂 紀伊富田駅～安居の渡し場
▶ P8,P9

仏坂 安居バス停～周参見駅
▶ P10,P11

長井坂 周参見駅～見老津駅
▶ P12,P13

見老津駅～田子駅
▶ P14,P15

田子駅～串本駅
▶ P16,P17

串本駅～古座駅
▶ P18,P19

紀伊浦神駅～那智駅
▶ P22,P23

古座駅～紀伊浦神駅
古座駅～太地駅
▶ P20,P21

登山アプリ「YAMAP」では、和歌山県街道マップの各コースについて、地図データが利用できます。

アプリのダウンロードは右のQRコードから▶

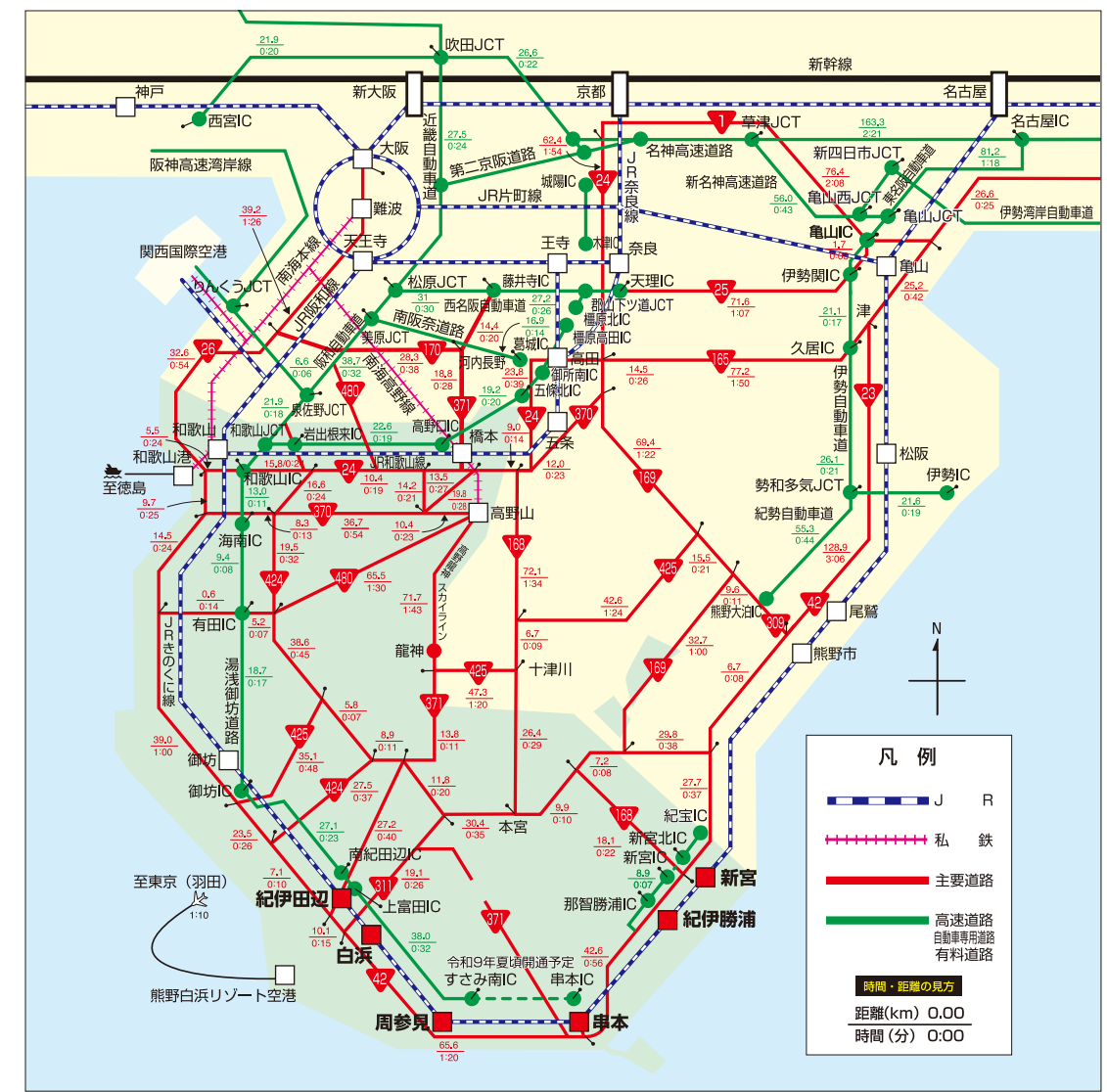


駅から駅へ、歩いて巡る熊野古道大辺路散策マップ

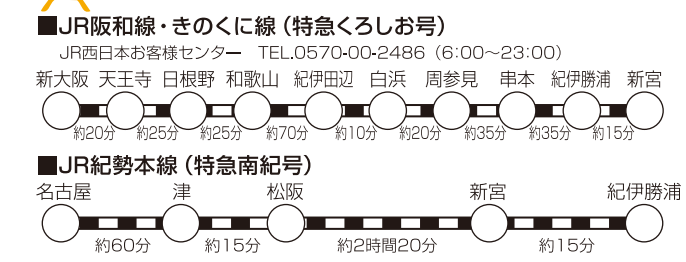
駅を拠点・終点にした日帰りコースを紹介します。



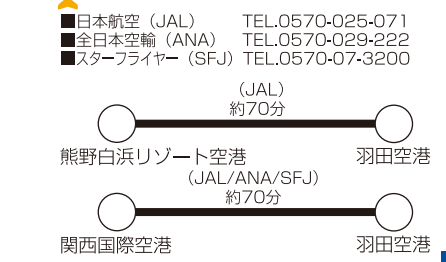
熊野古道[大辺路]アクセスガイド



電車



空路



紀伊田辺駅(田辺市)～紀伊富田駅(白浜町)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 17.8km
標準歩行時間 4時間45分
標準所要時間 6時間35分

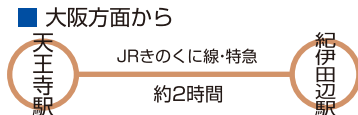
紀伊田辺 駅から富田川を渡って紀伊富田駅に至るコース。
中辺路と の分岐から大辺路をたどる最初のコースです。

紀伊田辺駅からほど近くの關雞神社に訪れ、しばらく田辺市の街中を歩きます。櫛原神社を過ぎると、山王橋を渡ります。山王橋は欄干がない分、全方向の解放感が魅力的です。その後、富田川沿いを下流に進み、草堂寺を目指します。



スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「紀伊田辺駅」へ。



お帰りは

「紀伊富田駅」でゴールし、JRきのくに線・普通電車で「紀伊田辺駅」へ戻ります。「紀伊田辺駅」からはJRきのくに線で大阪方面へ直通の特急列車にお乗り換え大阪方面へ戻ります。



標準の歩行記録（参考行程：見学時間等を含む）

紀伊田辺駅	・	・	・	・	關雞神社	・	・	・	・	大湊神社	・	・	・	道分地藏	・	・	・	峠の高地蔵	・	・	延命地藏尊	・	・	・	・	
10分					45分					15分				15分				8分			20分					
櫛原神社	・	・	・	・	・	・	・	・	・	保呂の虫喰岩	・	・	・	・	平間神社	・	・	・	日神社	・	・	石経地藏	・	・	・	・
50分										40分				20分				10分			10分					
(昼食：お弁当)																										
飛鳥神社	・	・	・	・	熊野道の道標	・	・	・	・	草堂寺	・	・	・	・	紀伊富田駅											
2分					2分					35分																

街道マップ「大辺路 紀伊田辺駅～紀伊富田駅」

富田坂（P8）

【富田坂紀伊富田駅～安居の渡し場(白浜町)】

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 14.4km
標準歩行時間 4時間20分
標準所要時間 5時間50分

田辺から海岸線
いる富田坂。長

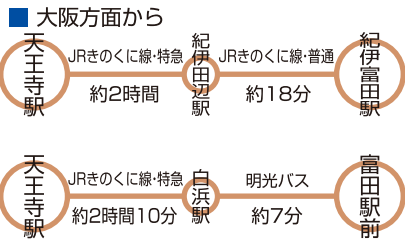
に沿って那智浜ノ宮へ至る大辺路の最初の難所といわれて
沢芦雪ゆかりの草堂寺から、険しい登りの富田坂を経て日置川へ。

富田坂は、白浜町富田の草堂寺を左折したところから拡幅された林道の道となります。林道を谷の奥へと登りつめるといよいよ急な登り坂となり、白浜方面の眺望が開けてきます。富田坂茶屋跡から、安居辻松峠にかけて自然林の続くならかな道を過ぎると、日置川に向けての急激な下りの道に。この付近は再び拡幅された林道が入り組んでいるので道順には注意して進みましょう。下りきって林道をしばらく進めば日置川沿いの安居の渡し場はすぐそこです。



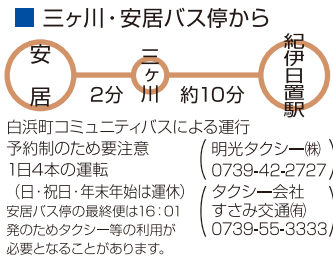
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「紀伊田辺駅」へ。「紀伊田辺駅」で普通列車に乗り換え、「紀伊富田駅」で下車します。上記の他に「白浜駅」まで特急列車を利用し、明光バス富田橋経由田辺駅前、椿温泉方面行を利用し、「富田駅前」で下車する方法もあります。



お帰りは

「三ヶ川」バス停または「安居」バス停でゴールし、白浜町コミュニティバス三舞線(要予約)で「紀伊日置駅」へ戻ります。「紀伊日置駅」からはJRきのくに線普通列車を利用し、終点「紀伊田辺駅」で大阪方面へ直通の特急列車にお乗り換えいただくのが便利です。



ひとくちメモ

周辺一帯は、和歌山県内でも有数の温泉地です。日本三古湯に数えられる白浜温泉、白浜の奥座敷、椿温泉があり、数々の旅館、ホテルがあります。日置川地区にも名物の川の幸、海の幸をお楽しみ頂ける宿が、民宿を中心に多数あります。ハイキングの前日、又は当日にこれらのお宿にお泊まりいただき、余裕を持った行程を組むのもおすすめです。

お問い合わせ：(一社)南紀白浜観光協会 TEL.0739-43-3201
日置川観光協会 TEL.0739-52-2302

標準の歩行記録(参考行程：見学時間等を含む)

紀伊富田駅	15分	富田橋	20分	草堂寺	8分	一里松跡	20分	林道終点	60分
(急坂を前に小休憩)									
富田坂茶屋跡	25分	安居辻松峠	45分	祝の滝分岐	10分				
(昼食：お弁当)									
梵字塔	40分	三ヶ川バス停	10分	安居小学校前	6分	安居の渡し場			

【^{ほとけざか}仏坂^{あご}安居バス停(白浜町)～^{すさみ}周参見駅(すさみ町)】

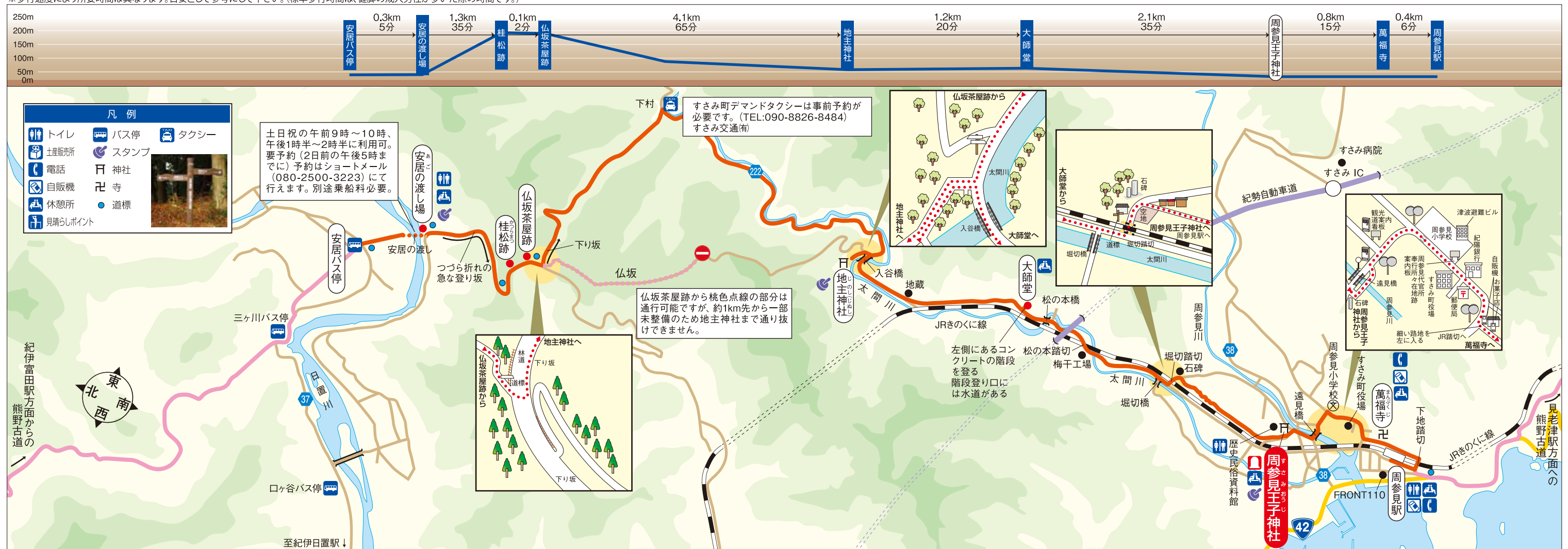
※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

步行距離 10.3km
標準步行時間 3時間10分
標準所要時間 4時間50分

安居の渡しか

ら仏坂を越えて周参見駅までのコース。

安居でバスを降り、復活した「安居の渡し」で日置川を渡ります。
 渡し場からは、一気に仏坂を登りつめ、林道交差点から下ったあとは、太間川沿いで
 に歩き、すずみ町に入ります。
 (安居の渡し：土日祝の午前9時～10時、午後1時半～2時半に利用可。要予約)



スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「紀伊田辺駅」へ。「紀伊田辺駅」で普通列車に乗り換え、「紀伊日置駅」で下車します。
白浜町コミュニティバス三舞線「安居」バス停で下車して、復活した「安居の渡し」を利用して対岸に渡ることができます。

■ 大阪方面から

天王寺	伊田辺	伊田置	白浜町コミュニティバス	安居
JRきのくに線 ・特急	JRきのくに線 ・普通			
約2時間	約35分	約14分		

※白浜町コミュニティバスは事前予約が必要です。
(TEL0739-42-2727) 〈明光タクシー〉

お帰りは

「周参見駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車を利用して大阪方面に戻ります。また時間帯により、普通列車を利用のうえ「白浜駅」で特急列車にお乗り換えいただく方が便利なお場合もあります。

■ 周参見駅から

周参見駅

JRきのくに線・特急

約2時間30分

天王寺駅

ひとくちメモ

ブールのすさみ町には、豊かな海の幸を存分にお楽しみいただける旅館、民宿が多数ございます。すさみ町内の各お宿では季節に応じ、すさみ町名産の「ケンケンがつお」【イセエビ】等といった旬の素材を使った味覚祭りを実施して、旅行者を楽しませてくれます。これらのお宿に宿泊して、余裕を持ったハイキング行程でお楽しみいただくのもおすすめです。

お問い合わせ：

(一社)すさみ町観光協会 TEL.0739-34-3200

標準の歩行記録（参考行程：見学時間等を含む）

安居バス停・・・安居の渡し場・・・桂松跡・・・仏坂茶屋跡・・・
5分 (安居の渡しを利用・要予約) 35分 (昼食：お弁当) 2分
・・・地主神社・・・大師堂・・・周参見王子神社・・・
65分 20分 35分 15分
萬福寺・・・周参見駅
6分

街道マップ「大辺路」
仏坂（ロケ谷バス停）
（周参見駅）

長井反(12)

ながいざかすさみみろづ 【長井坂周参見駅～見老津駅(すさみ町)】

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 11.5km
標準歩行時間 3時間35分
標準所要時間 4時間45分

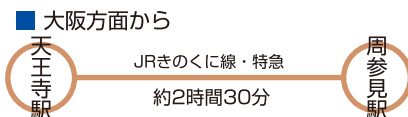
周参見駅から見老津駅まで枯木灘海岸を望みながら南下します。
雄大な枯木灘海岸を望む大辺路の魅力あふれるコースです。

すさみ町の中心地から国道42号に沿って始まるこのコース。右側に広がる枯木灘を望みながら歩きます。西浜からタオの峠を経て、和深川に沿って、和深川王子神社へ。ここから、いよいよ長井坂への登りに差し掛かります。急坂を登りきれば、尾根沿いの平坦な道となり、自然林の間を進む快適なハイキングをお楽しみいただけます。また、雄大に広がる枯木灘は、大辺路随一のもの。南国風景を満喫できます。ゴールはJR見老津駅。雄大な海を眺めながらローカル列車を待つのも旅情を感じるひとときといえるでしょう。



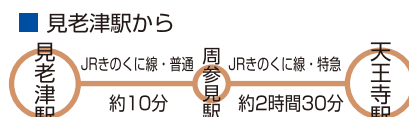
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「周参見駅」へ。



お帰りは

「見老津駅」でゴールし、JRきのくに線の普通列車を利用して「周参見駅」へ。「周参見駅」で天王寺・新大阪方面へ特急列車に乗り換えます。また、時間帯により普通列車を利用のうえ「紀伊田辺駅」で特急列車にお乗り換えいただく方が便利な場合もございます。



ひとくちメモ

すさみ町には、豊かな海の幸を存分にお楽しみいただける旅館、民宿が多数ございます。すさみ町内の各お宿では季節に応じ、すさみ町名産の「ケンケンがつお」「イセエビ」等といった旬の素材を使った味覚祭りを実施して、旅行者を楽しませてくれます。また、ゴールした後徒歩30分程南に進むと、日本童謡の園があります。ここからの枯木灘のながめは素晴らしい、なつかしい童謡の調べを聞きながら雄大な海岸線を堪能いただけます。
お問い合わせ：
(一社) すさみ町観光協会 TEL.0739-34-3200

標準の歩行記録(参考行程：見学時間等を含む)

周参見駅	馬転坂入口	西浜入口	和深川王子神社
20分	40分	45分	15分
			(ここで昼食休憩：お弁当)
長井坂西登り口	道の駅への分岐	茶屋の段	長井坂東登り口
20分	45分	25分	
			(急坂を登って休憩)
見老津駅			
3分			
			時間が早いので日本童謡の園を見学し、見老津駅へ戻りました。

街道マップ「大辺路」長井坂(周参見駅～見老津駅)

見老津駅～田子駅(P14)

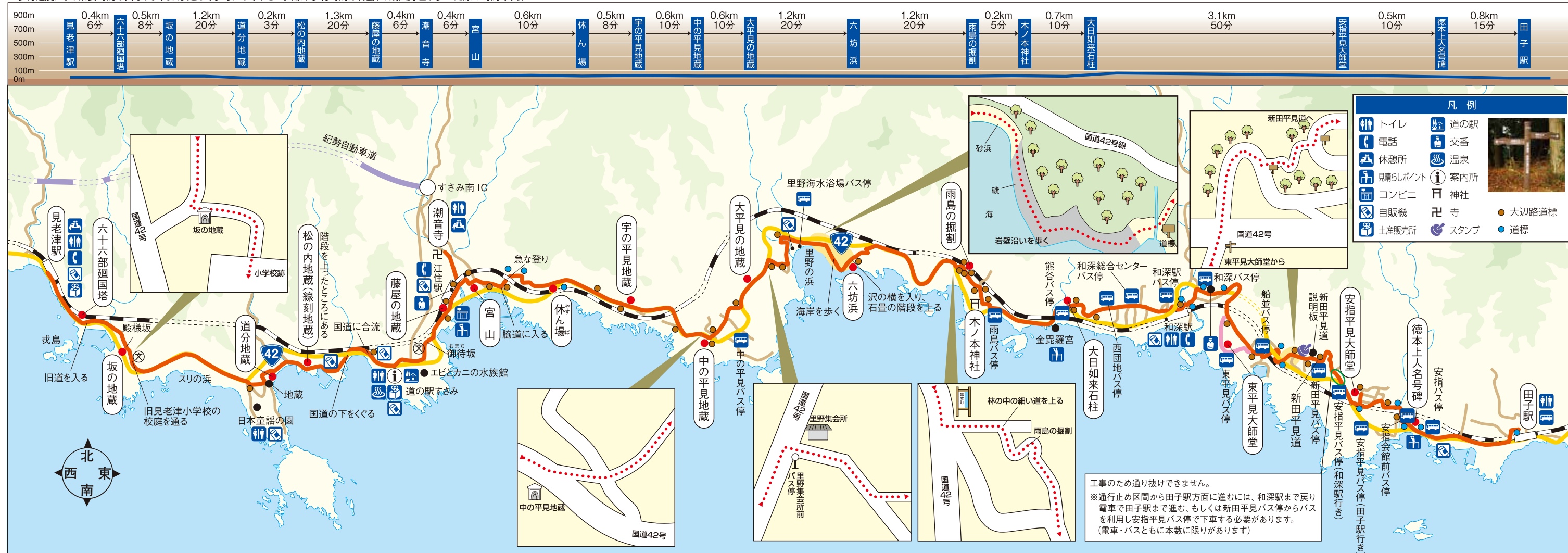
見老津駅(すさみ町)～田子駅(串本町)

歩行距離 14.4km
標準歩行時間 4時間00分
標準所要時間 5時間45分

見老津駅から田子駅までのコース。熊野灘の雄大な自然を望みながら歩きます。

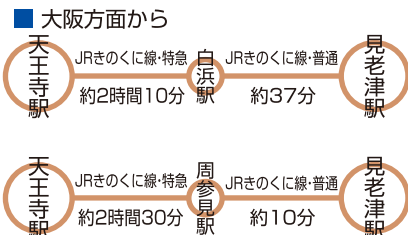
このコースは、すさみ町から本州最南端の町、串本町へと入ります。見老津駅から国道に出ると目の前には、大海原が広がります。その後里野の浜から海岸沿いを歩くと六坊浜に着きます。さらに歩みを進め、串本町に入ると、石段と石畳が50m以上続く新田平見道があります。新田平見道を過ぎると、田子駅までもう少しです。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



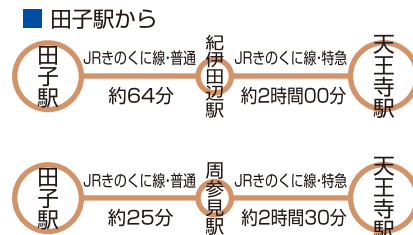
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「白浜駅」へ。「白浜駅」で普通列車に乗り換え、「見老津駅」で下車します。新宮行きの特急の場合「周参見駅」へ。「周参見駅」で普通電車に乗り換え、「見老津駅」で下車します。



お帰りは

「田子駅」でゴールし、JRきのくに線で「紀伊田辺駅」へ。「紀伊田辺駅」で特急列車に乗り換え、大阪方面に戻ります。また、「周参見駅」から特急列車に乗り換え大阪方面に戻る事も出来ますので、列車の時刻をご確認ください。



標準の歩行記録(参考行程：見学時間等を含む)

見老津駅	六十六部廻国塔	坂の地蔵	道分地蔵	松の内地蔵	藤屋の地蔵	潮音寺
6分	8分	20分	3分	20分	6分	6分
宮山	休ん場	宇の平見地蔵	中の平見地蔵	大平見の地蔵	六坊浜	雨島の掘割
10分	8分	10分	10分	20分	20分	5分
木ノ本神社	大日如来石柱	安指平見大師堂	徳本上人名号碑	田子駅		
10分	50分	10分	15分			

た こ く し も と 〔田子駅(串本町)～串本駅(串本町)〕

歩行距離 15.4km
標準歩行時間 4時間30分
標準所要時間 6時間10分

田子駅から富山平見道、飛渡谷道を通り、串本駅に至るコースです。
山中の景色と海岸線の景色を眺めながら串本町の市街地を目指します。

このコースは、富山平見道、飛渡谷道の山中の景色と海岸沿いの道から望める景色が特徴的です。田子駅からほどなく歩くと、富山平見道に入ります。木の根の道により、大辺路特有の雰囲気にも包まれます。その後トンネルをくぐり、国道へ出ます。国道では車両等に注意しながら串本町の市街地を目指して歩きます。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



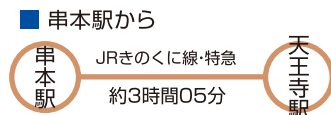
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「白浜駅」へ到着後、白浜温泉で宿泊。翌日「白浜駅」から普通列車を利用して「田子駅」で下車します。



お帰りは

「串本駅」でゴールし、JRきのくに線特急列車を利用し、大阪方面へ戻ります。



標準の歩行記録 (参考行程：見学時間等を含む。前日白浜温泉に宿泊し、普通電車で田子駅へ。)

田子駅	徳本上人名号碑	徳大名神社	道標地蔵	有田・田並境界石柱	展望所
50分	6分	20分	40分	20分	5分 (昼食：お弁当)
戎の祠	徳本上人名号碑	いせみち道標	北向地蔵	澤信坊の道標地蔵	徳本上人名号碑
8分	2分	2分	10分	45分	6分
庚申	御場の鼻	潮浜橋	無量寺	串本駅	
10分	5分	25分	15分		

くしもと こざ **【串本駅～古座駅（串本町）】**

歩行距離 10.7km
 標準歩行時間 2時間55分
 標準所要時間 3時間40分

串本から古座へのルート。串本市街地の北側を抜け、串本町姫へ。姫からは、熊野灘に浮かぶ九龍島・鯛島を右に見ながら歩きます。

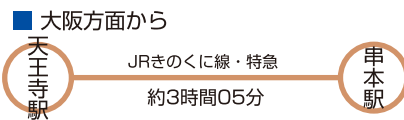
古道はささみ町から本州最南端の町串本町へと入ります。このコースは、古道のルートからは外れますが、長沢芦雪の絵のお寺として知られる無量寺を見学し、潮浜橋の先で古道に合流します。串本の市街地北側を流れる鵜野川沿いに進み、串本町姫からは熊野灘を眺めながらの道となります。ゴールは近年清流として注目を集める古座川河口に開ける古座地区。南国特産の柑橘類や新鮮な魚介類、海産物、川魚等を探しに古座の町なかを散策してみてください。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。（標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。）



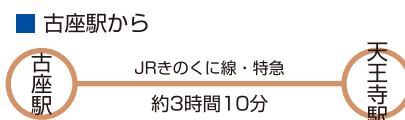
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「串本駅」へ。



お帰りは

「古座駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車を利用して大阪方面へ戻ります。



ひとくちメモ

スタートの本州最南端の町、串本町内には、大規模なホテル、旅館から、新鮮なお魚が自慢の民宿まで多くのお宿があります。ハイキングの前日、または、当日にこちらのお宿にお泊まりいただき、潮岬や南紀大島、橋杭岩等の観光や、重畳山のハイキング等とセットで散策するのもおすすめです。
 お問い合わせ：南紀串本観光協会 TEL.0735-62-3171

標準の歩行記録（参考行程：見学時間等を含む。今回は日帰りで歩きました。昼食は串本駅周辺の食堂で済ませました。）

串本駅	無量寺	潮浜橋	鵜野川辻地蔵
15分 (応挙芦雪館も見学)	25分	40分	20分
澤信坊の道標地蔵	紀伊姫駅	原町のお堂	古座駅
5分	50分	20分	

【^こ古^ざ座駅(串本町)～^{たい}太^じ地駅(太地町)】

【古座駅（串本町）～紀伊浦神駅（那智勝浦町）】

■紀伊浦神駅から

紀伊浦神駅 JRきのくに線・普通 古座駅 JRきのくに線・特急 天王寺駅

約15分 約3時間10分



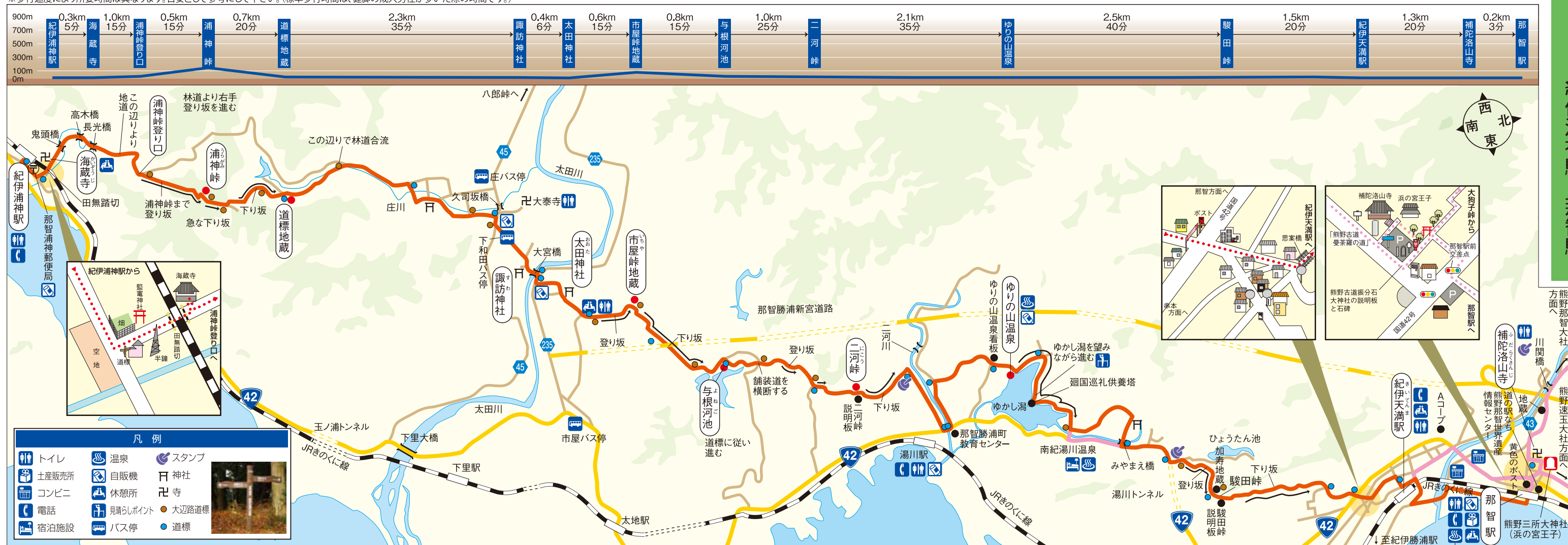
紀伊浦神駅～那智駅(那智勝浦町)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 15.2km
標準歩行時間 4時間35分
標準所要時間 5時間28分

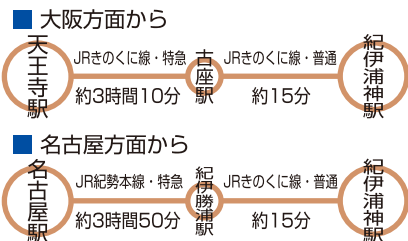
浦神から海と分かれ太田の里、ゆかし湯を通過ってブルービーチ那智へ。
石階段、道標地蔵 蔵等、古道の面影が色濃く残るルートです。

那智勝浦町浦神で海と分かれた古道は、浦神峠を越え、太田の里へと至ります。清流として知られる太田川を越えると与根河池、ゆかし湯等といった風光明媚なルート沿いにブルービーチ那智へ。途中、市屋峠、駿田峠などといった小さな峠を越えると、いよいよブルービーチ那智です。ゴールは、古道の合流点にあたる補陀洛山寺。補陀落渡海の名刹として知られ、時間をかけて見学したいスポットです。



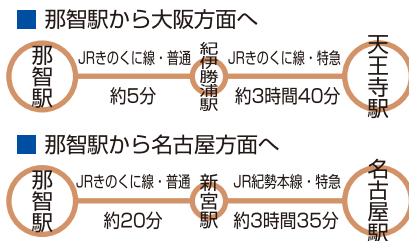
スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「古座駅」へ。「古座駅」で普通列車に乗り換え、「紀伊勝浦駅」へ向かいます。名古屋方面からはJR紀勢本線の特急列車で「紀伊勝浦駅」へ。「紀伊勝浦駅」で普通列車に乗り換え「紀伊浦神駅」へ向かいます。



お帰りは

大阪方面へのお帰りは「那智駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車または路線バスを利用して「紀伊勝浦駅」へ。「紀伊勝浦駅」から、JRきのくに線の特急列車に乗り換え大阪方面に戻ります。名古屋方面へは「那智駅」からJR紀勢本線の特急列車または路線バスを利用して「新宮駅」へ。「新宮駅」から紀勢本線の特急列車で名古屋方面へ戻ります。



ひとくちメモ

ゴールの那智勝浦町は、日本有数の温泉地で、まぐろ料理をはじめとして新鮮なお魚が味わえるお宿が多数あります。コース途中の湯川温泉は熊野詣での湯垢離場として栄え、現在も奥ゆかしく泉質の良い温泉として親しまれています。ハイキング後に宿泊し、翌日那智山に向けて歩く行程もおすすめです。
お問い合わせ：那智勝浦町観光案内所
TEL.0735-52-5311

標準の歩行記録(参考行程：見学時間等を含む)

紀伊浦神駅	海蔵寺	浦神峠	道標地蔵	諏訪神社	
5分	30分	20分	35分	6分	
(駅待合室で昼食：お弁当)					
太田神社	市屋峠地蔵	与根河池	二河峠	ゆりの山温泉	
15分	15分	25分	35分		
(ゆかし湯を眺め小休止)					
	紀伊天満駅	補陀洛山寺	那智駅		
60分	20分	3分			
				ハイキングの後、紀伊勝浦駅に出て、南紀勝浦温泉で宿泊	

街道マップ「大辺路」紀伊浦神駅～那智駅